

### 緊急アピール3

#### アクセスが困難な山間部の村落にも支援を！！

2009年9月30日にインドネシア・スマトラ沖で発生した地震による被災地において、CWSは初期段階の緊急支援として、防水テントやマット、毛布など支援物資の配布を既に行いました。また、1日あたり平均5,000リットルの安全な水を被災者に配布しています。また、心理カウンセラーの専門家をインドネシア大学と協力して被災地に派遣し、15名のボランティア・スタッフがトレーニングを受けています。

#### □ スンガイ・リマウ地域へのアプローチ

CWSは被災地における初動段階の調査の結果、パダン・パリアマン地域とスンガイ・リマウ地域に重点的に支援活動を集約することを決定しました。ここは人口30,983人で18の村落からなる地域です。その中でも大きな被害を受けたスンガイ・リマウ地域は道路が断絶され、被災地へのアクセス確保が困難でしたが、地震発生3日以内にCWSは緊急支援チームを同地域に派遣しました。同地域では、既に報告した支援物資に加えて、5歳以下の乳幼児に362セットのベビー・キットを配りました。

スンガイ・リマウ地域では衛生改善のための取り組みが急務であり、10月7日にはそれぞれ5,000リットルの容量の大きな水槽を3つ設置しました。また、やしの木など被災地で調達可能な素材を活用して、必要なものを急ピッチで作っています。CWSの取り組みを通じて着実な成果があがっていく様を見て、被災地の人々自身が積極的に復興作業に参画するようになりました。

CWSは被災地の子ども達の居場所づくりの取り組みを始めます。いわゆる学校教育の代替機能を果たすためだけのものではなく、被災地の子ども達が安心して集い、遊び、何らかの教育的な活動に参加することができる、子ども達の居場所づくりです。児童教育および心理学の訓練を受けたスタッフが8つの村落で活動を始める準備を進めています。今月(2009年10月)下旬に始動予定です。

CWSの支援で防水テントを受け取ったスンガイ・リマウ地域に住む、2歳の女の子がいる一人のお母さんは「CWSのテントにとっても感謝しています。これで、私の娘も私達も安心してよく眠れると思います」と話してくれました。

(2009.10.12)

**ご寄付の方法：**

**【郵便局（ゆうちょ銀行）から】**

**郵便振替口座番号：00930-1-119782**

**加入者名：特定非営利活動法人アジアボランティアセンター**

\*通信欄に「インドネシア復興支援」とご明記ください

\*領収証ご希望の場合はその旨もご明記ください

**【銀行口座に】**

**銀行名：三菱東京 UFJ 銀行阪急梅田北支店**

**口座番号：5371964**

**名義：特定非営利活動法人アジアボランティアセンター**

\*銀行振込の場合「09IN」とご指定ください

\*領収証ご希望の場合は別途 AVC 宛 TEL（06-6376-3545）で

振込内容（振込日、お名前、ご住所、TEL）ご連絡ください